

旧三笠ホテル建造物保存修理工事(第1期分)進捗状況をお知らせします(令和2年6月末現在)

旧三笠ホテル建造物保存修理工事は、文化庁の国庫補助を受け、2月から工事に着手し、令和6年3月までの予定で進めています。

現在は貴重な文化財を風雨や盗難から守り、工事や調査などを行いやすいよう「素屋根」と呼ばれる足場付きの覆い屋の建設を行っています。

また、建物と素屋根の間には、工事用の軒足場を設置して、外壁や屋根、小屋組の傷んだ部材をひとつずつ分解していく解体工事を行います。

屋内の床の解体なども進めており、解体の状況から過去の痕跡などを探りながら工事を進めています。

【情報提供のお願い】

旧三笠ホテルの古写真や往時の様子などの情報をお持ちの方はご連絡ください。

【問い合わせ】

生涯学習課 文化振興係

☎ 45-8695



工事のため旧三笠ホテル建物全体を覆う「素屋根」組立の様子



6月25日 文化庁の調査官が現地指導に来町し、室内に保管されている三笠ホテルの看板や解体した玄関庇を見学している様子